

2019 年 度

(2020 年 4 月 新卒採用)

看 護 師
助 産 師 募 集 案 内
介 護 福 祉 士



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院



院 長 青 崎 眞 一 郎

済生会川内病院は、川薩地区における唯一の公的医療機関として昭和 23 年 11 月 旧川内市大小路町に診療所を開設、昭和 41 年 6 月には現在地に一般病院として新築移転、以来、幾多の増改築、増床、診療科の増設など施設整備の拡充を図り地域の中核病院として医療と福祉の向上を目指して今日に至っております。

とりわけ、平成 8 年に新築移転しました現病院は 21 世紀に向けて、より機能的なシステム診療体制のもとで、高度医療や救急医療の充実と更に少子高齢化社会にも対応すべく来院された患者様が、快適さと安心して医療が受けられるよう療養環境の整備にも重点を置きました。

近年、医療を取り巻く環境は厳しさを増すばかりですが、全職員一致団結して安全・安心な医療を地域住民の方々に提供し、住民に信頼され愛される病院になれるよう努力いたします。

常に向上心を持ち、私たちと共に目標に向かって働いていただける方をお待ちしております。

済生会川内病院の理念

<理 念>

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

<基本方針>

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実践します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

病院の概要

創設・・当院は川薩における唯一の公的医療機関として昭和23年11月5日、大小路町に診療所を開設。

沿革・・昭和41年6月…川内市中郷町2122（現在地）に新病院開設。一般100床、結核34床、計134床として開始

昭和63年5月…病院増改築工事完成。一般244床、結核10床、計254床となる

平成8年4月…病院増改築工事完成（現病院） 平成15年2月…結核病床10床廃止する

平成15年6月…一般244床となる 平成27年1月 稼働病床208床（1病棟休床）

平成30年4月…なでしこ保育園開園

現況・・〈名称〉社会福祉法人 医療 財団 済生会川内病院

〈管理者〉院長 青崎 眞一郎 　　〈所在地〉鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号

〈建物〉診療棟 鉄筋コンクリート造地上5階塔屋2階建、管理棟(含むリハビリ室、医局)、福祉棟、被ばく医療施設、他

〈診療科目〉内科、消化器内科、外科・消化器外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、放射線科、

泌尿器科・小児泌尿器科、麻酔科、皮膚科、小児外科、病理診断科 計13診療科

〈特殊診療〉救急医療 人工透析 生活習慣病予防健診 人間ドック リハビリテーション 他

〈特色〉災害拠点病院指定 緊急医薬品備蓄 エイズ協力病院 へき地医療拠点病院 臨床研修病院（協力型）

がん診療連携拠点病院 看護臨地実習病院(純心女子大学・川内看護専門学校・神村学園・広域医療センター附属看護学校 等)

〈施設基準〉急性期一般入院料（7対1）、入院食事療法（I）、療養環境、重症者等特別療養環境、褥瘡患者管理、診療録管理

薬剤管理指導料、麻酔管理料（I）、ハイリスク妊娠管理、画像診断管理、外来化学療法、急医療管理・乳幼児救急

医療管理 等

〈最新医療機器〉MRI装置・320列CT装置・IVR-CT/アンギオシステム（共通寝台）・心臓シネアンギオシステム・

RI装置・放射線治療システム（LINAC）X線テレビ装置・CRシステム・X線一般撮影装置・骨塩定量装置・レーザー

イメージャー・多目的画像処理装置など

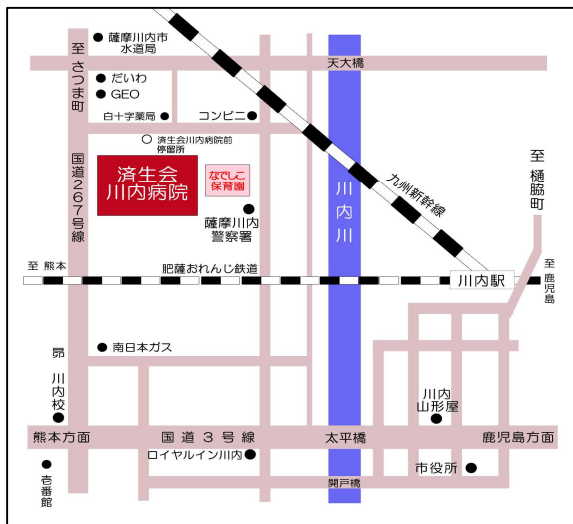
〈職員数〉（H31.4.1現在）

医師55名（再掲 非常勤15名）、看護職員241名（再掲 非常勤64名）、看護補助者27名（再掲 非常勤16名）、

薬剤師7名（再掲 非常勤1名）、診療放射線技師11名（再掲 非常勤1名）、臨床検査技師18名、臨床工学技士8名、

管理栄養士6名、理学療法士3名、作業療法士2名、その他86名 計464名

◆交通のご案内



【JR・バス】

JR 川内駅にて降車後、ぐるぐるバス東回り便・西回り便「済生会病院」にて降車。

その他、南国交通・いわさきバスネットワークの便、多数停車。

【自動車】

南九州西回り自動車道 薩摩川内都IC より約15分。

募集要項

1 職 種

- ◆看護師（2019年度新規卒業者）
- ◆助産師（2019年度新規卒業者）
- ◆介護福祉士（2019年度新規卒業者）



2 募集人員

- ◆看護師 10名
- ◆助産師 1名
- ◆介護福祉士 2名

3 応募資格

- ◆2020年3月卒業で、上記資格取得見込みの者

4 応募手続

- ◆必要書類
 - 履歴書（写真添付のこと）
 - 成績証明書
 - 卒業見込証明書
 - 上記資格免許証（取得者のみ）



- ◆書類提出先及び問い合わせ先

〒895-0074

鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号

T E L 0996-23-5221

F A X 0996-23-9797

H P <http://www.saiseikai-sendai.jp/>

E - m a i l info@saiseikai-sendai.jp（代表）

5 試験要項（2019年度新卒者採用試験）

- ◆試験日

○2019年7月以降随時実施しております。

※ 詳細については、お気軽にお問い合わせください。

- ◆選考方法

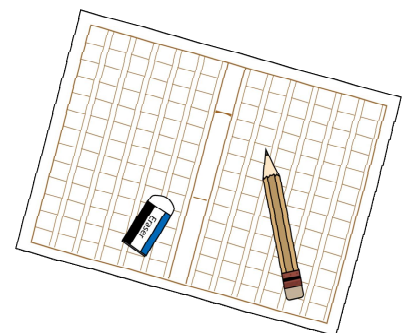
- 適性試験
- 作文
- 面接

★選考結果は、原則1週間以内に書面にて通知いたします。

注 * 提出先・お問合せ 総務課（0996-23-5221 代表）

* 採用 2020年4月1日付採用予定（免許取得を条件とする）

* 病院見学ご希望の方は、総務課までお問い合わせください。



待遇

1 給与

◆初任給（基本給） 当院規程による

2019年度4月採用者……2年卒 182,500円、3年卒 191,300円
大卒 198,800円、助産師 198,800円
介護福祉士（高等学校卒） 140,800円
介護福祉士（専門学校卒） 145,600円

◆昇給 年1回（予定）

◆賞与 年3.7ヶ月（平成30年度実績）

◆夜間看護手当

勤務年数	0～3年未満	3～5年未満	5年以上
夜勤1回	10,000円	10,500円	11,500円
変則夜勤1回	8,000円	8,500円	9,500円

◆通勤手当 当院規程による（最高31,600円）

◆住宅手当 当院規程による（最高8,000円）

2 休暇・その他の待遇に関する規定等

◆年次有給休暇、年末年始休暇、メモリアル休暇、子の看護休暇、介護休業及び介護短時間勤務に関する規定、育児休業及び育児短時間勤務に関する規定、傷病等の見舞金給付規定、失効年休積立規定、保育園利用助成規定、研修等に関する助成あり（認定看護師資格取得など） 他

3 勤務体制

◆週39時間30分

○勤務態様 2交替制勤務

日勤	8:30～17:00
夜勤	16:30～9:00

変則2交替制勤務

日勤	8:30～17:00
長日勤	8:30～21:30
夜勤	20:30～9:30

※遅出勤務あり

4 看護師宿舎

◆有（個室1LDK）

※入居には一定の要件有
月額宿舍料23,000円～



5 加入保険等

◆健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

6 退職金

◆共済給付金及び退職手当金（3年以上勤務者）

共済給付金のみ（3年未満勤務者）

7 ユニフォーム

◆白衣貸与

8 その他

◆更衣室、休憩室、仮眠室、浴室、レストラン、売店等



看護部紹介

済生会看護理念

済生会の基本理念「施薬救療」の精神に基づいて人々の幸せに資する看護を提供します

看護部の理念

1. 優しさと思いやりの心もち、地域医療・福祉へ貢献します
2. 患者の尊厳を守り、責任ある業務を遂行します



看護部の目標

1. 患者・家族の思いを尊重し、安全安心で質の高い看護を提供します
2. 医療・社会の変化に対応した看護を提供し、地域医療の発展に貢献します
3. 各職種と連携し、医療チームの一員として協働します
4. 常に自己研鑽に励み、専門職として学ぶ姿勢を持ち続けます

看護部概要

急性期一般入院料（7対1） 3人夜勤体制 平均在院日数 12日（H29年度）

看護単位：病棟5単位【3・4・5階東病棟、4・5階西病棟】

外来3単位【腎センター・手術室・外来（13診療科・健診センター）】

看護提供方式：チームナーシングと継続受け持ち看護の併用、PNS導入（2病棟）

看護記録方式：問題志向型（POS）経時記録 経過記録 クリニカルパス

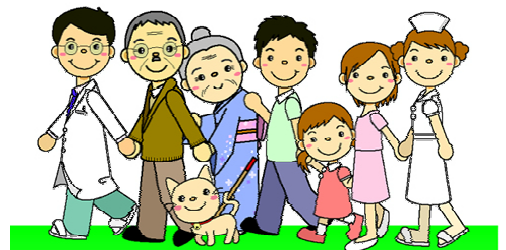
キャリアアップ支援

専門職に必要な研修や学会参加、資格取得に支援制度があります。

資格支援：各種認定看護師、内視鏡技師、日本糖尿病療養指導士、クリニカルパス認定士

資格取得者：がん放射線療法看護認定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師

緩和ケア認定看護師、内視鏡技師、日本糖尿病療養指導士、災害支援ナース等



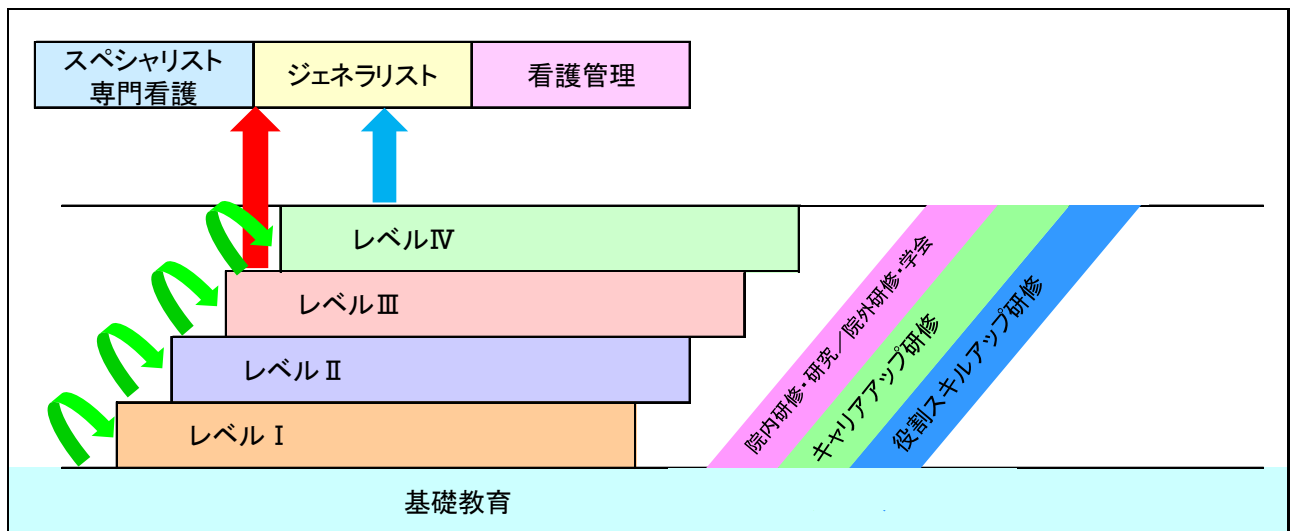
看護職員の教育

教育目的

チームおよび組織の中で自分の役割を責任をもって遂行し、患者様が満足する看護を行う

教育体制

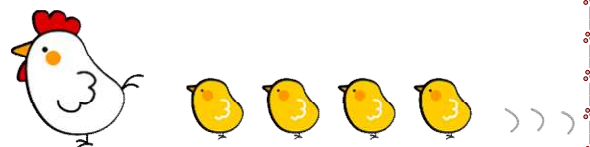
看護師として専門知識や技術を段階的に習得できるように、クリニカルラダーを用いて、キャリア開発プログラムに沿った教育を行っています。部署では、看護師一人一人が看護師長との目標面接により、個々の課題が明らかになり、各ラダーレベルの目標を目指して学びを深めることができます。看護専門職として社会のニーズに対応できるように体制を整えています。



※e-ラーニングによる学習体制があります。

到達目標

- レベルⅠ：①チームにおけるメンバーの役割を理解し、業務をこなすことができる
②ガイドラインに沿って、安全に業務をこなすことができる
- レベルⅡ：①患者の個別性を考慮し、看護計画を立案することができる。
②問題解決に向けた行動がとれる
- レベルⅢ：①看護実践の役割モデルとなれる
②医療チームの中でリーダーシップがとれる
③後輩、学生に指導的な関わりができる。
- レベルⅣ：①熟練した看護知識・技術の活用
②創造的な看護実践の展開
③管理的視点を踏まえた看護実践の展開



新人看護職員教育

入職時から1年間、先輩看護師（プリセプター）が、マンツーマンで責任を持って新人看護師（プリセプティー）の指導を行います。また、2人のサポートや他のスタッフの調整役を担当するサポーターナースを位置づけ、さらに安心した環境で一人一人が着実にステップアップできるように、きめ細やかな体制を提供しています。クリニカルラダーによる能力開発、評価を行い、個人の目標達成に必要な看護実践能力の向上を支援しています。

【新人教育目的】

- ① 済生会川内病院の理念・方針を理解し、スムーズに職場に対応できる
- ② 当院の看護師として、また専門職業人としての責任と自覚がもてる

新人看護職員集合教育（4～7月）



1ヶ月目グループワーク（4月）



2か月目グループワーク（6月）



4か月目グループワーク（7月）

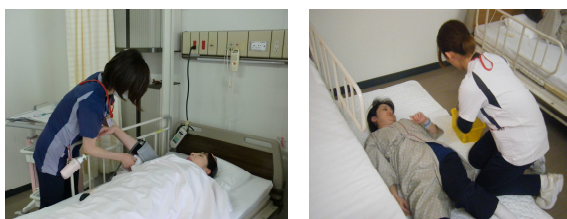


ファーストエイド



患者体験（7～8月）

フォローアップ研修(多重課題9月)



ローテーション研修（多重課題 9月）

ナラティブ発表会（2月）

交流会（10月）

